

【入札会場におけるランダム係数の算出方法】

※入札会場において入札執行に使用するパソコンの起動時からの経過時間を元に算出します。

＜ランダム係数算出の具体例＞

1 入札執行処理担当者が、入札執行に使用するパソコンで算出処理を実行します。

2 該当のパソコンの起動時からの経過時間を取得します。

3 パソコン起動時からの経過時間が
例えば以下の内容であった場合、そこからミリ秒の箇所を取り出します。

3 6 8 6 7 秒 3 2 8
 ○○○
 ↓
 3 2 8

※秒未満の数値のため、不作為且つ不規則な内容となります。

4 上記数値を利用し、ランダム係数を算出します。

まず、328を100で割り、余りを計算します。

$$328/100=3\cdots 28$$

次に、その余りの数である28を使い、ランダム係数を算出します。

$$1.0000+28/10000=1.0028$$

→ この場合のランダム係数は、『1.0028』となります。